

建設環境委員会

平成26年9月25日（木）

午前10時01分～午前11時24分

議会第4会議室

【出席委員】山口弘展委員長、山下伸二副委員長、実松尊信委員、池田正弘委員、
武藤恭博委員、松尾和男委員、西岡義広委員、福井章司委員、
黒田利人委員

【欠席委員】なし

【委員外議員】なし

【執行部出席者】

- ・環境部 田中環境部長
- ・上下水道局 金丸上下水道局長
- ・建設部 松村建設部長
ほか、関係職員

【案件】

- ・付託議案について

○山口委員長

それでは、皆さんおはようございます。これより建設環境委員会を開催いたします。

それでは、委員会の審査日程について、お手元に配付しております審査日程案のとおり進めたいと思いますが、御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないようですので、この審査日程どおり審査を行います。

それから、付託議案に関連して現地視察を希望される場合は、審査終了までにお申し出ください。

現地視察の御希望がある場合は、本日の研究会終了後を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、上下水道局、建設部の方は退席されて結構です。

◎環境部以外の職員退席

○山口委員長

それでは、環境部に関する議案の審査に入ります。

まず、予算議案であります第63号議案を審査しますので、執行部から議案の説明をお願いいたします。

◎第63号議案 平成26年度佐賀市一般会計補正予算（第3号） 説明

○山口委員長

ただいまの説明について、委員の皆様から御質疑をお受けいたします。御質疑のある方は挙手をお願いします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

それでは、御質疑もないようですので、第63号議案の審査は終わります。

続きまして、第14号報告について執行部から説明をお願いいたします。

◎第14号報告 専決処分の報告について 説明

○山口委員長

ただいまの説明について、委員の皆様から御質疑をお受けいたします。御質疑のある方は挙手をお願いします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

それでは、御質疑もないようですので、第14号報告の説明を終わります。

環境部の職員は退室されて結構です。

◎執行部入れかわり

○山口委員長

それでは、上下水道局に関する議案の審査に入ります。

まず、一般議案であります第84号議案を審査しますので、執行部から議案の説明をお願いいたします。

◎第84号議案 平成25年度佐賀市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について 説明

○山口委員長

それでは、ただいまの説明について、委員の皆様から御質疑をお受けします。御質疑のある方は挙手をお願いします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

御質疑もないようですので、第84号議案の審査は終わります。

続きまして、第67号議案を審査しますので、執行部からの説明をお願いいたします。

◎第67号議案 平成26年度佐賀市水道事業会計補正予算(第1号) 説明

○山口委員長

それでは、ただいまの説明について、委員の皆様から御質疑をお受けいたします。御質疑のある方は挙手をお願いします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

御質疑もないようですので、第67号議案の審査は終わります。

続きまして、第68号議案を審査しますので、執行部からの御説明をお願いいたします。

◎第68号議案 平成26年度佐賀市下水道事業会計補正予算(第1号) 説明

○山口委員長

それでは、ただいまの説明について、委員の皆様から御質疑をお受けいたします。御質疑のある方は挙手をお願いします。

○福井委員

冒頭の局長の御発言にひっかかってくるような分もあるかもしれませんが、68号議案のバイオマス産業都市さがの実現の分で御説明いただいた中で、このB-DASH事業というものは大体どれぐらいの予算の規模になるのかですね。もしその辺の御説明が可能であれば、ちょっと。

○西山上下水道局下水道工務課長

はっきり申すことはできませんが、今現在のところ、約19億円で要望している状況でございます。以上です。

○福井委員

それから、4行目の分で、地域バイオマスの受け入れなどにより、地域企業の支援や雇用創出という部分で、当然これは藻類となるとユーグレナとの関係になってきますけど、これも恐らくそんなに大きくは明言できないかもしれませんが、雇用創出ということも書いてありますけど、この辺は大体見込みとしてはどんなふうなお考えなのか。

○西山上下水道局下水道工務課長

雇用創出、非常に難しい数字なんですけれども、今現段階の石垣市の研究施設のほうでは、約40名ほどの雇用をされております。それよりも佐賀市の規模が若干大きくなるかなというふうには想像できますので、ここでこうですってという数字はちょっと控えさせていただけないかなというふうに思いますけれども、今の状況の部分であると、それよりも多くはできるかなというふうな状況でございます。以上です。

○福井委員

いわゆる藻類、その黄色い部分ですかね、いわゆる培養する分であるというのは。これは今のところ1個ですけど、将来はもっと広げる可能性があるということですね。

○西山上下水道局下水道工務課長

これはあくまでも研究施設で、今、実験をする段階でございますので、ここでは実証実験をやって、結果が出れば外のほうに求めていくっていう形になります。以上です。

○池田委員

このB-DASH事業については、要するに、ほかの全国の都市も幾らか手がけているところもあるんですね。その中の1つが佐賀という認識でいいですかね。

○西山上下水道局下水道工務課長

はい、そのとおりでございます。今現在、平成23年度からこの実証実験というか、B-DASH事業が始まっておりまして、今回、平成26年度に佐賀市がバイオマス事業のほうにエントリーをするという形でありまして、あと数県、今、エントリーをされております……。

○上下水道局総務課企画係長

来年の下水道事業の概算要求の中で、B-DASH事業は3件ありまして、トータル四

十数億円の中の1件がうちのバイオマスということになっています。以上です。

○池田委員

今回、佐賀市がこういった取り組みってというのは、全国で初なわけですか。

○金丸上下水道局長

今御質問のとおり、日本でまず佐賀市が先駆けた、こういったバイオマスの事業計画ですね。それで、普通一般的には、国の下水道のトップの部長が、わざわざ現地に来るということはほとんどありませんけれども、今回の場合は、日本で先駆けてのそういった取り組みということで、非常に国土交通省でも評価を受けております。そういう中では、先日も部長がわざわざ現地に来ていただいて、何とかこの運営については成功させたいという意気込みが非常に強うございまして、私どもも国の後押し的なそういう部分で助かっていますが、先ほどから言いますように、まだまだ金銭的にも非常にかかりますので、国も慎重な、そういった行き方をやっております、まず、これが成功すれば日本一という、そういう部分になるかというふうには考えております。よろしく御協力のほどお願いしたいと思います。

○池田委員

初ということで、汚泥系、ガス系、脱水系、ずっとそれぞれありますけれども、これをやっていく中で、周りへの環境の影響とか、そういった部分というのは大丈夫なのか、いろんなにおいであったりとか、水の成分とかが出てくる周りの環境に対しての影響とか、そういった部分というのは大丈夫なんでしょうかね。

○馬場上下水道局下水浄化センター所長

今回、補正をいただく予定でございます1,300万円の件については、こういうふうな周辺への影響調査、これを今回補正をお願いして、事前にしていくということで一応計画をしております。

○山口委員長

ほかに御質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

それでは、ほかにないようですので、上下水道局に関する議案の審査を終わります。

上下水道局の職員は退室されて結構です。

◎執行部入れかわり

○山口委員長

それでは、建設部に関する議案の審査に入ります。

まず、条例議案であります第72号議案を審査しますので、執行部から議案の説明をお願いいたします。

◎第72号議案 佐賀市営住宅条例の一部を改正する条例 説明

○山口委員長

それでは、ただいま御説明がありましたので、委員の皆さんから御質疑をお受けいたします。御質疑のある方は挙手をお願いします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

御質疑もないようですので、第72号議案の審査は終わります。

続きまして、一般議案であります第78号及び第79号議案を審査しますので、執行部からの説明をお願いいたします。

◎第78号議案 市道路線の廃止について 説明

◎第79号議案 市道路線の認定について 説明

○山口委員長

それでは、ただいまの説明について、委員の皆様から御質疑をお受けいたします。御質疑のある方は挙手をお願いします。

○松尾委員

与賀町の女子高のところですけども、今度、市道認定を外された部分は、あそこはスーパーの敷地内になるということですか。

○馬場道路管理課長

そうでございます。

○山口委員長

ほかに御質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

それでは、御質疑もないようですので、第78号及び第79号の議案の審査は終わります。

続きまして、予算議案であります第63号議案を審査します。

執行部から議案の説明をお願いいたします。

◎第63号議案 平成26年度佐賀市一般会計補正予算(第3号) 説明

○山口委員長

それでは、ただいまの説明について、委員の皆様から御質疑をお受けいたします。御質疑のある方は挙手を。

○福井委員

道路維持費、それから新設改良費、一部また街路事業費もありましたが、軒並み交付金額ががさっと減らされているというか、減っていますよね。トータル3億円以上になっているんだけど、これは、その理由っていうのはどんなふうに執行部として捉えられているのか。

○姉川道路整備課長

今回、私どもの要望額から内示額ということで、内示率を言いますと、道路事業で72.7%、街路事業で77%、合わせて74.7%ということになっております。今、公共事業について、要望額から内示額ということで、こういうことになっておりますけど、今までの

事業費の推移を申し上げますと、平成24年度から平成25年度が10.6%の伸び、平成25年度から平成26年度、今回の分になりますけど、それでも42%の伸びということで、事業費的には多くなっているということで、私どもがもともと工事をやりたいと、ここまで工事をやりたいというような要望を出すわけですけど、全体枠が決まっている関係から、そういったことで、今回減額補正をさせていただいていますけど、事業費的にはそういった伸びで予算はついてきているということで理解をしております。以上です。

○福井委員

そうすると、見直しにはなっているものの、当然見直された分で、路線的にまだまだやりたいというところについては次年度とかっていうふうなことで考えているということですね。

○姉川道路整備課長

今の道路の各路線の進捗状況を見ながら、基本的に工事の量を減らすとか、例えば、先ほど言いました通学路なんかはですね、緊急にしなければいけないものについては増額をお願いしたり、調整を図っているところです。

○西岡委員

国の内示によって減額という形なんですけど、やっぱりよその大体、うちの市並みというか、人口規模も含めてから、減額、そこんたいのこと、大体一緒なんです。うちだけ減らされとっかなと思ってから。その辺いかがでしょうか。

○姉川道路整備課長

全体的に減っているということでお聞きをしております。県のほうの事業費も、そういったことでパーセント的にですね。ただし、道路によっては、ことし完了しなければいけないとか、他事業と一緒にやらないといけない事業とかがありますので、そういったものについては、ある程度確保されているということで聞いております。

○山口委員長

ほかに御質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

それでは、御質疑もないようですので、建設部に関する議案の審査を終わります。

建設部の職員は退室されて結構です。

◎執行部退室

○山口委員長

以上で本委員会に付託されました決算議案以外の議案に関する審査を終了いたしました。決算以外の議案の審査に関して、現地視察の御希望はございませんでしょうか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なしでよろしいですね。

そしたら、今から決算審査における意見、提言についてということで、まとめに入りたい

と思いますが、1時間過ぎましたので、ちょっとトイレ休憩等を挟みたいと思いますので、11時15分再開ということでお願いいたします。

しばらく休憩いたします。

◎午前11時08分～午前11時17分 休憩

○山口委員長

それでは、再開をさせていただきます。

9月9日の委員会において取りまとめました決算審査における意見、提言についてですが、29日の委員会において附帯決議として採決した上で、10月3日の本会議において、決議案を委員長名で提出する運びとなっております。

附帯決議案について、お手元に配付しておりますが、先日取りまとめた意見、提言を行う理由、背景については、他の常任委員会と様式を統一したため、決議文には載せず、市長に送付する際の資料として添付することになりました。

つきましては、正副委員長において、意見、提言について必要な文言の補足や不要と思われる文言の削除を行い、案文の整理を行いましたので、御確認をいただければと思っております。

◎附帯決議案文に関する委員間協議

○山口委員長

それでは、この文案で、29日に採決を行いたいと思います。

これで本日の建設環境委員会は終了いたします。

次の委員会は、9月29日月曜日午前10時から、付託された全ての議案の採決・まとめを行いますので、よろしく願いをいたします。